***** THE STEE CO

農業委員会だより

* * * 育てよう、農業後継者!! * * *

第 46 号 令和元年7月1日 〈編集・発行〉 瑞穂町農業委員会

〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ケ崎2335

☎ 0 4 2 - 5 5 7 - 7 6 3 0 (直)



不耕作地解消事業の小麦が寒りきした!

農地管理パトロールの実施について

農業委員会では、パトロールを年に2回(6月・8月)実施し、農地の適正管理をお願いしています。雑草等で適正管理ができていないと近隣の土地所有者の迷惑になるばかりか、

不法投棄の原因にもなります。農地の適正管理の徹底をお願いします。

※様々な事情で耕作を続けることが難しく、今後の 農地の利用についてお考えの方は農業委員、または 農業委員会事務局にご相談ください。



納税猶予を受けている方へ

農地等の納税猶予制度は農業経営を継続するために受けられる特例制度です。 次の場合には納税猶予が打ち切られ、利子税とともに納付する可能性があります。

- ①農業経営を廃止したとき
- ②適用農地の売り渡し、貸し付け、譲渡や宅地等へ 転用したとき
- ③耕作放棄地になっているとき
- ※例外もあります。詳しくは農業委員会事務局にお 問い合わせください。

捕獲機貸し出しています!

農業者の方に、ハクビシン・アライグマ等を捕獲する箱ワナの貸出しをしています。捕獲後の回収も行います。詳しくは農業委員会事務局までご連絡ください。

費用:無料貸出期間:おおよそ2週間



農地転用には 許可・届出が必要です

農地を宅地等の農地以外に利用する場合は、許可申請・届出の一定の手続きが必要です。農地の転用には、法律により規制がありますので、一時的な場合も含め、事前にご相談ください。



農薬散布について

風向きや時間帯等を考慮し、周りの方への迷惑にならないようお気を付けください。近隣とのトラブルの原因にもなります。また、病害虫の防除を行う場合に



は、常日頃から使用 している農薬であっ ても、使用前に農薬 のラベルを逐一確認 し、適切な使用をお 願いします。

~表紙の紹介~

農業委員会は不耕作地解消事業として、狭山池上流部にある町民農園付近の畑を借りて毎年小麦を栽培しています。

「第60回東京都農業委員。農業者大会」受費者の紹介



平成31年2月22日にKOTORIホール (昭島市) において、今年で第60回を迎える東京都農業委 員・農業者大会が開催されました。受賞された方は次のとおりです。おめでとうございます。



〔企業的農業経営顕彰者〕 栗原 宏二さん 経営部門 特用作物(茶)

生産したお茶はご自身の製茶工場 でこだわりを持って加工なさってい ます。みずほブランドの名産品にも 認定され、町の農産物のPRへご協 力いただいています。



〔農業功労者表彰者〕 吉岡 康さん

経営部門 植木・酪農

酪農の経営経験があり、現在は植 木の経営をされています。過去には 農業委員会の会長職務代理も務め、 町の農業振興にご尽力いただいてい ます。



〔農業後継者顕彰者〕 森田 藤紀さん

経営部門 特用作物(茶)

平成28年に父親の農業経営に参 画されました。今後は地域グルー プ活動や新たな販売方法の開拓な どへの取り組みを考えているそう です。

瑞穂町の直売会をご紹介します!

高根市

場所:高根町会館前

開催日:每月第4土曜 時間:9時~10時30分



いこいの野菜販売

場所:寄り合いハウス

いこい

開催日:毎月第3木曜

時間:9時~



皇堂委員会HP

瑞穂町の農業委員会の 総会議事録など、活動 を紹介しています!

http:/www.town.mizuho.to kyo.jp/tyosei/019/001/in dex. html



みずほマルシェ

場所:箱根ケ崎駅

東西自由通路

自動改札前周辺

開催日:每月第3金曜 時間: |6時~|9時



農業者年金に加入しませんか

農業者年金は、農業者のための公的年金で、自分の 納めた保険料とその運用益を原資として将来支給される 「確定拠出型年金」です。 老後の生活に備え、農業者年 金への加入についてご家族で話し合ってみませんか。ご 相談は農業委員会事務局までご連絡ください。

全国農業新聞

调刊

毎週金曜日発行 農業者の視点で編集 購読料 月700円 発行している農家のた めの新聞です。申込は 農業委員会へ!

視察研修のご報告

平成31年2月5日に、農業委員会主催の視察研修を行ったのでご報告します。

直売所会員や新規就農者の方にもご参加頂きました。

東京都農林水産振興財団

チャレンジ農業支援事業 や広域援農ボランティア についてお話しいただき ました。



東京都農林総合研究センター

効率的に野菜を生産する システムの講義と施設内 の見学を行いました。



Farmers market東京 みなみの恵み

平成29年にオープンした 直売所内の見学と、併設 している地場産野菜を使 用したレストランで昼食を 頂きました。



認定農業者を紹介します



「『香りシクラメン』をPR したい!」

平成14年4月に認定農業者 に認定された 長谷部 冬樹**さん**

Q:現在の営農状況は?

A:シクラメンをメインに、日々草等の花壇苗も生産しています。シクラメンは年に3,500鉢生産していて、出荷先は主に直売です。「香りシクラメン」は現在100鉢栽培中で、主にPR用として使う予定です。

Q:香りシクラメンについて教えてください。

A: 香りシクラメンは、都の試験場が約10年前に作出した品種が元になっています。その後も複色のより美しい花になる様品種改良しています。

Q:認定農業者になっていかがですか?

A: 認定制度の開始時期から継続していますが、今後都市農業活性化支援事業などの補助金を利用するためにも継続していきたいと思います。

Q:将来の夢、また計画は?

A:自分の代で販売の仕方を確立し、次世代に繋げていきたいです。

取材・記事: 臼井 順央

★みず穂の香★

瑞穂では香りシクラメンを品種改良し、「みず穂の香」という町のブランドとして栽培・販売をしています。



新職員の紹介

事務局長と職員の異動があったため、お知らせします。



事務局長(右) (旧)山内 一寿 住民課へ (新)長谷部 康行 瑞穂斎場組合より 事務職員(左) (旧)清水俊行 東京市町村総合事務 組合へ (新)竹中 都佳紗 新規採用

編集後記

令和という時代を迎え、初めての 農業委員会だよりをお届けします。 今年、町の農政係へ農学部卒の女性 が配属されたことで瑞穂の農業にも 新しい時代が来たと感じています。

彼女も本誌に参加しますので、女性目線を加えつつ農業委員会の活動や情報の周知を図っていく所存です。

(雨宮 敏昭)

編集委員長 雨宮 敏昭 編集委員 臼井 順央 戸谷 隆一 村山 高男 榎本 勝昭